

情報公開文書

東アジア地区の後縦靭帯骨化症患者における JOACMEQ の応用：信頼性、妥当性の比較研究

1. 研究の対象

2013年1月～2018年12月に当院で頸椎後縦靭帯骨化症の手術治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

この研究は日本整形外科学会の頸椎疾患用アンケート (JOACMEQ) の中国語翻訳版を作成し、その信頼性・妥当性を検討することが目的です。日本語版との比較のために、過去に当院で頸椎手術を受けた患者さんのアンケート結果を収集します。この研究は2019年12月31日まで行われます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録、アンケート、手術記録

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は個人が特定できない状態にして CD-R 等の記録媒体を介して行い、対応表は当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

Peking University Third Hospital Zhou/Feifei

Shanghai Changzheng Hospital Cao/Peng

West China Hospital, Sichuan University Wang/Beiyu

大阪大学医学部附属病院 海渡貴司

独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 藤原啓恭

大阪労災病院 長本行隆

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

- ・大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科） 海渡 貴司
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2
TEL 06-6879-3552
- ・大阪労災病院（整形外科）長本 行隆
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1 1 7 9 - 3
TEL 072-252-3561

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科） 海渡 貴司

研究代表者：

Peking University Third Hospital Zhou/Feifei

不 同 意 書

課題名 東アジア地区の後縦靭帯骨化症患者におけるJOACMEQの応用：
信頼性、妥当性の比較研究 について

独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 院 長 殿

私は、詳細な診療情報を当該研究に使用することには同意いたしません。

西暦 年 月 日

診察券番号 _____

本人（患者さん）氏名 _____ (自署)

又は

代諾者氏名 _____ (自署)

本人との関係 _____

記入上の留意事項

- 1 患者さんご本人による記入が可能であれば、ご本人が記入してください。
- 2 患者さんご本人が記入できない場合は代諾者（ご家族、後見人など）の方が記入してください。
- 3 記入しましたら、医事課入院受付等にご提出願います。